

#### 4. ≪情報社会学科≫ コース指定科目表

##### 【ネットワーク社会コース】

平成19年度(2007)～平成22年度(2010)入学者適用

区分	授業科目	開講期	1年	2年	3年	4年	公	ビ	情
教養科目	プログラミング入門	前	●				○	○	○
	ネットワーク社会論	前	●				○	○	○
基礎科目	情報と職業	後	●					○	○
	プログラミングⅠ	後	●						○
	民法Ⅰ(総則)	前		●			○		
	行政法(休講)	前		●			○		
	マクロ経済学	前		●				○	
	情報ネットワーク論	前		●			○	○	○
	データ解析法	前		●				○	○
	プログラミングⅡ	前		●					○
	民法Ⅱ(親族・相続)	後		●			○		
	行政学	後		●			○		
	商法Ⅰ(総則・商行為)	後		●				○	
	情報セキュリティ	後		●					○
専門科目	国際法	後		●			○		
	情報関連法	前		●			○	○	○
	公共経済学(休講)	前		●			○		
	経営情報論	前		●			○	○	○
	情報システム論	前		●			○	○	○
	経営システム論	前		●				○	○
	経営管理論	前		●				○	○
	ヒューマン・インターフェース	後		●					○
	民法Ⅲ(債権)	前			●		○		
	ミクロ経済学	前			●		○	○	
	国際経済論	前			●		○	○	
	商法Ⅱ(会社・手形・小切手)	前			●			○	
	プロジェクト管理論Ⅰ(休講)	前			●				○
	データベース論	前			●				○
	システム・デザイン(休講)	前			●				○
マルチメディア論	前			●				○	
展開科目	日本経済論	後			●		○	○	
	社会シミュレーション論(休講)	後			●				○
	民法Ⅳ(物権)	前			●		○		
	労働法(休講)	前			●		○	○	
	国際関係論	前			●		○	○	
	金融経済論	前			●			○	
	比較経営論(隔年休講)	前			●			○	
	知的財産権	前			●			○	○
	プロジェクト管理論Ⅱ	前			●				○
	知識管理論	後			●		○	○	○
	財務管理論	後			●			○	○
	販売管理論	後			●			○	○
e-ビジネス論	後			●			○	○	
税法	後			●			○		
貿易論	後			●			○		

〔注記〕

1. ネットワーク社会論コースの学生は、上記授業指定科目から30単位以上を履修すること。  
尚、30単位のうち、(プログラミング入門、ネットワーク社会論、情報ネットワーク論、情報関連法、経営情報論、情報システム論)6科目12単位は履修すること。
2. コース指定科目に含まれないが、ネットワーク社会コースの学生は、基礎科目の概論5科目(法学概論、経済学概論、経営学概論、会計学概論、簿記概論)のうち、最低3科目6単位を履修すること。
3. 表右端の「公」は公務員、「ビ」はビジネス、「情」は情報の分野で必要性の高い科目である。

## 【文化コミュニケーションコース】

平成19年度(2007)～平成22年度(2010)入学者適用

15	授 業 科 目		開講期	1年	2年	3年	4年	文化	コミュ	
専 門 科 目	教 養 科 目	国際理解Ⅰ(文化人類学)	前	●				○		
		人間理解Ⅹ(ジェンダー論)	前		●			○	○	
		ドイツの言語と文化Ⅰ	前		●			○	○	
		フランスの言語と文化Ⅰ	前		●			○	○	
		中国の言語と文化Ⅰ	前		●			○	○	
		ドイツの言語と文化Ⅱ		後		●			○	○
		フランスの言語と文化Ⅱ		後		●			○	○
	中国の言語と文化Ⅱ		後		●			○	○	
	基 礎 科 目	現代の表象	前	●					○	
		日本史概論	前		●				○	
		東洋史概論	前		●				○	
		西洋史概論	前		●				○	
		現代社会と宗教Ⅰ	前		●				○	
		古代ギリシャの言語と文化	前		●				○	
		芸術論	前		●				○	
		メディア論	前		●				○	○
		オーラルイングリッシュC	前		●					○
		日本史特講Ⅰ		後					○	
		現代社会と倫理Ⅰ		後		●			○	
		英語圏文化論		後		●			○	
		キリスト教世界の歴史と文化		後		●			○	
		古代中国の言語と文化(隔年休講)		後		●			○	
	映像文化論		後		●			○		
	コミュニケーション論(休講)		後		●			○	○	
	オーラルイングリッシュD		後		●				○	
	計算言語学		後		●				○	
	基 幹 科 目	音楽文化論	前		●				○	
		実用英語Ⅰ	前		●					○
		実用英語Ⅱ		後		●				○
		現代社会と倫理Ⅱ	前			●			○	
		人文地理学	前			●			○	
		コミュニケーション・イングリッシュⅠ	前			●				○
		発展英語Ⅰ	前			●				○
		現代社会と宗教Ⅱ		後		●			○	
		日本史特講Ⅱ(隔年休講)		後		●			○	
		海洋文化交流史		後		●			○	
自然地理学			後		●			○		
コミュニケーション・イングリッシュⅡ			後		●				○	
発展英語Ⅱ			後		●				○	
展 開 科 目		浄土教の歴史と文化		後		●			○	
	地誌学	前			●			○		
	実用英語Ⅲ(休講)	前			●				○	
	哲学の源流		後					○		
	日本史特講Ⅲ		後		●			○		
	古代インドの言語と文化(隔年休講)		後		●			○		
	国際交流史		後		●			○		
	地球環境論(休講)		後		●			○		
	実用英語Ⅳ(休講)		後		●					
	コミュニケーション・イングリッシュⅢ	前					●		○	
	発展英語Ⅲ	前					●		○	
	コミュニケーション・イングリッシュⅣ		後				●		○	
	発展英語Ⅳ(休講)		後				●		○	

〔注〕

1. 文化コミュニケーションコースの学生は、上記授業科目から30単位以上を履修すること。
2. コース指定科目に含まれないが、文化コミュニケーションコースの学生は、基礎科目の概論5科目(法学概論、経済学概論、経営学概論、会計学概論、簿記概論)のうち、最低2科目4単位を履修すること。

## 【デジタル表現コース】

平成19年度(2007)～平成22年度(2010)入学者適用

区分	授 業 科 目	開講期	1年	2年	3年	4年	映	音
基礎科目	現代の表象	前	●				○	
	テクノロジーと音楽	前	●					○
	情報と職業	後	●				○	○
	メディア音楽論	後	●					○
	メディア論	前		●			○	○
	芸術論	前		●			○	○
	データ解析法	前		●			○	○
	CGのための数学	前		●			○	
	形の科学入門(形の理解と表現)	後		●			○	
	情報セキュリティ	後		●			○	○
コミュニケーション論(休講)	後		●			○	○	
映像文化論	後		●			○	○	
専門科目	音楽文化論	前		●				○
	映像と音楽	前		●				○
	音響環境論Ⅰ(サウンド機器)	前		●				○
	ヒューマン・インターフェース	後		●			○	○
	情報処理心理学	後		●			○	○
	映像環境論(映像機器)	後		●			○	
	音響環境論Ⅱ(サウンド機器)	後		●				○
	データベース論	前			●		○	○
	マルチメディア論	前			●		○	○
	サウンドデザイン論	後	●					
デジタルサウンド演習	前		●				○	
コンピュータ・ミュージック演習	後		●				○	
展開科目	知的財産権	前			●		○	○
	造形表現論	前			●		○	
	デザイン論	前			●		○	
	コンピュータ・アート論	前			●		○	
	Webデザイン演習	前			●		○	
	コンピュータ画像処理	後		●			○	
	CGアニメーション	後			●		○	
	CGマンガ演習	後			●		○	

### 〔注記〕

1. デジタル表現コースの学生は、上記授業指定科目から、30単位以上を履修すること。
2. コース指定科目に含まれないが、デジタル表現コースの学生は、基礎科目の概論5科目(法学概論、経済学概論、経営学概論、会計学概論、簿記概論)のうち、最低2科目4単位を履修すること。
3. 表右端の「映」は映像・画像関係、「音」は音楽・音響関係の科目を示す。